

# ご近所の お医者さん

700

川崎こどもクリニック院長 川崎康寛さん =貝塚市



「病児保育」という言葉をお聞きになったことはあるでしょうか。発熱や出席停止により、一般の保育所で預かってもらえない子どもさんをお預かりする保育です。全国病児保育協議会は、「単に子どもが病気のときには保護者に代わって子どもたちの世話をすることを意味しているわけではありません。病気にかかっている子どもにとって最も重要な発達のニーズを満たしてあげるために、専門家集団（保育士・

看護師・医師・栄養士等）によって保育と看護を行い、子どもの健康と幸福を守るためにあらゆる世話をすることをいいます」と説明しています。

実際に私のクリニックに併設している病児保育室でも、母親などの保護者が仕事を休まないですむためというのではなく、病気の時も普段の保育所での生活の延長で静かに過ごせる環境を提供するというスタンスで子どもさんを預かっています。

病児保育を運営するには、利用者からいたたく利用料だけでは全く不足しています。そのため、「子ども・子育て支援交付金交付要綱」に基づいて国や所

## 小児科医の子育て支援

えもあり

もを見る  
べきだ

という考

在する自治体より交付金を得て運営されています。それでも病児保育事業単独では赤字のところが多く、医療機関併設であれば医療機関、保育所併設で立っている場合も多くあります。そのようなことから、なかなか病児保育室の数が増えないのも事実です。「子どもが病気の時ぐらい会社を休んで保護者

## 病児保育つて何

